

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 1 枚目

実施年月日	第 32 期 第 1 回 運営審議会			令和 3 年 8 月 25 日実施
会 場	中央公民館 301・302 講座室	傍聴人	0 人	
出 席 者	委 員		井上経久、笠原直美、齋藤義明、佐藤美紀子 塩田美幸、司山園美、鈴木昌清、藤瀬竜子、 渡辺和美	
	事 務 局	中央公民館	渡部和人、村山明、土沼裕子、伊藤 聡	
		鳥屋野地区公民館	小栗 敦	
		東地区公民館	片桐康正	
	関屋地区公民館	樋山光仁		
議 題 等	<p>議題・報告</p> <p>(1) 議長及び副議長選出</p> <p>(2) 公民館の現状について</p> <p>(3) 事業の基本方針</p> <p>(4) 令和 2 年度事業報告</p> <p>(5) 令和 3 年度公民館予算について</p> <p>(6) 令和 3 年度公民館事業計画について</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止の一環で、会議の短時間化に取り組んだため、議題 (4) については、会議当日の資料内容説明は省略し、委員からの質問・意見等の聴取から開始した。</p>			
審議された議題及び報告について以下に記載する。				
渡部中央公民館長あいさつ、第 32 期第 1 回目により委員、職員自己紹介				
(1) 議長及び副議長選出				
事務局	(事務局一任という声あり) 事務局案の議長には藤瀬委員、副議長には笠原委員にお願いしたいと思います。(異議なしの声あり)			
(2) 公民館の現状について				
中央 渡部館長 土沼管理担当	資料 1 により公民館の現状について説明。			
藤瀬議長	<p>公民館の現状についてと、利用の状況について、委員の皆さんいかがでしょうか。何かご質問・ご意見がおありでしたら伺いたいと思います。</p> <p>コロナの影響で、だいぶ数字的には稼働率、利用者数減というご説明があったところですが、いかがでしょうか。よろしいですか。では、ここにつきましては説明を終えましたので、次に進みます。</p> <p>(3)「事業の基本方針」ということで、資料 2 に関する部分になります。こちらを引き続き、事務局からご説明をお願いします。</p>			

(3) 事業の基本方針	
中央 渡部館長	資料 2 により事業の基本方針について説明。
藤瀬議長	<p>新潟市公民館事業の基本方針について、委員の皆さん、いかがでしょうか。ご質問・ご意見がありましたらお話しいただきたいと思います。</p> <p>いかがですか。よろしいでしょうか。</p> <p>次に進みます。資料 3 の (4) 「令和 2 年度事業報告」ということですが、そちらにつきましては、感染予防として時間を効率的に使うということで、説明を省略してというふうに事前にありましたが、進め方について、事務局からご説明いただいてよろしいですか。</p>
中央 渡部館長	<p>皆さんのお手元にあります資料 3、公民館事業実施報告ですが、予め事前に皆さんにご送付させていただいております。ご覧いただく中で、事業についてご質問があれば受けさせていただき、説明は割愛させていただきたいと思います。</p> <p>この資料をご覧いただく中で、グレーで表記されているものは中止のものになります。また、グレーで表記されているもののすぐ下に、黄色に塗られているものがございしますが、これはグレーの中止された事業の代替事業として実施したのものになります。以上のようにご理解いただければと思います。</p>
藤瀬議長	<p>非常に内容も多いですので、ご説明がありましたように、基本施策ごとに絞ってご質問・ご意見を伺っていこうと思います。</p> <p>まず、一つ目の施策、1 番「人づくり、地域づくりをとおした地域コミュニティ活動の活性化への支援」という基本施策に関する事業につきまして、皆さん何かご質問・ご意見がおありでしたら伺いたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>私から一つお伺いしてもよろしいですか。</p> <p>中止の事業についてグレーで表示していますということで今、ご説明いただきましたが、中止にした理由についてお伺いできればと思います。</p>
中央 伊藤事業担当	<p>私から説明させていただきます。全体の傾向になりますが、昨年度、休館になったり緊急事態宣言があったりということで、その間に予定されていた事業は中止になりました。その後、規模の大きい事業、文化祭など、なかなか密を防げないものについては中止になることが多かったです。</p> <p>あとは地域や学校など外部との連携事業については、事業の実施について慎重に考える連携先が多く見られ、そのような外部との連携事業は中止になる傾向があり、中央区のみならず、全市的な傾向としては強かったと言えると思います。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 3 枚目

藤瀬議長	<p>ありがとうございます。休館期間中、あるいは規模の大きいもの、他機関との連携を伴うものについては、ということですね。ありがとうございます。</p> <p>ほかに皆さん、いかがですか。司山委員、お願いいたします。</p>
司山委員	<p>最初の資料1とも関係するかと思うのですが、中止になる事業が多いことによって、予算の部分で、実際に昨年度使わなかった分というものは、今年はその分少なくなっていたり、ということはあったりするのでしょうか。</p>
中央 伊藤事業担当	<p>令和2年度、コロナの影響を受けて中止となり、予算が余った事業がありましたが、令和3年度の予算を作成するにあたり、イレギュラーな令和2年度の予算を基に作ることはできなかったもので、実際に予算要求をする段階では、令和元年度のを予算のベースに考えました。</p> <p>ただ、それがそのまま予算に反映されることはなく、結果的に削減された部分もありましたが、令和2年度大幅に執行額が少なくなった分、それがそのままカットされた、というようなことはございません。</p>
中央 渡部館長	<p>補足させていただきますと、やはり私たち公民館だけではなく、市全体に言えることですが、予算状況が厳しい中で、どこの部局もほぼ皆減的に減っているという状況はあります。今、伊藤係長が申しましたように、ここの予算の算定基礎を作る上で、コロナが1年後、ひょっとしたら収束しているかもしれないという状況もありましたので、コロナ前、令和元年度の数字をベースに予算を組み上げ、財務当局が査定をする中で、少し減っているという状況になっています。</p>
司山委員	<p>ありがとうございます。私も公民館と一緒に事業をやらせていただくときに、やはり予算を組むとき、非常に厳しいなという印象を受けているので、それがコロナで余計に事業がうまく回らないとなったときに、どんどん削られていく傾向にあるのかなということ、かなり心配していたところがありました。現状どうなのかなということをお聞きしたかったのです。ありがとうございます。</p>
藤瀬議長	<p>例えば中止にせざるをえない事業があって、その予算は結果的に使わないで残るという見込みが立ったときに、別の事業で、本当はもう少し予算があつたら、もう少しこんなことができるのに、というようなところに予算を拡充するという柔軟な使い方は可能なものなのですか。</p>
中央 伊藤事業担当	<p>はい。それは可能です。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 4 枚目

藤瀬議長	<p>では実情に合わせて柔軟に予算を使っていただけということですね。ありがとうございました。</p> <p>資料3の施策2番「家庭における教育力向上の支援」で、先ほどご説明いただいたようにグレーの中止した家庭教育の学習会等の事業の代替として、いくつかの事業がオンライン等でされているということですが、中止にした事業と、どの辺を変えたのでしょうか。あるいはその成果がどうだったかとか、少しお話を伺えればと思うのですが、いかがでしょうか。東地区公民館から。</p>
東地区 片桐館長	<p>母子分離の講座ができないということで、母子一緒に講座にしようという話になりました。母子一緒に講座になった場合、2時間お母さんと子どもが一緒に席で話を聞くことは、まず無理だろうということで、一人の先生に10時と11時の1時間コースで2回お願いし、密を防ぐために定員を半分にして同じ講座を2セットやりました。</p> <p>母子一緒でしたので、今までのようにネットワークづくりができなかったことが反省点でしたが、参加したお母さんに、もう一度3月に集まっていただいて、今度は保育つきで一回、アフター講座みたいなことをやり、ネットワークづくりをしました。</p>
藤瀬議長	<p>ありがとうございました。今伺っていて、状況に応じて柔軟に、いかに役に立つ講座を、どう組み立てるかということに取り組んでいただいたのだなということが、とてもよく伝わりました。ありがとうございます。</p> <p>渡辺委員、いかがですか。今の母子の活動について、お話ありますか。</p>
渡辺委員	<p>実は、私は公民館からお声がけいただきまして、母子一緒に講座をさせていただいたのですが、参加されたお母さんたちは、すごくこのコロナの時期で出掛けることもできずどうしていいかわからないという時期に、公民館さんがこの事業を開催してくれて、参加した皆さんから「この時期に開催していただいてありがとうございます」という言葉がすごく多く聞かれました。また、フォローの講座をしていただいて、すごくよかったのではないかなと思います。</p> <p>保育者の皆さんも試行錯誤で安全を考えながら対策をとっている状況で、お子さんをあずかるのにとっても苦勞されたのではないかなと思いました。</p>
藤瀬議長	<p>ありがとうございます。当事者でいらっしやったということで、分かりました。本当にこの時期に、よくぞ開催して下さったということですね。</p> <p>事業の実施報告の部分につきまして、ほかにいかがでしょうか。司山委員、お願いいたします。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 5 枚目

<p>司山委員</p>	<p>5 番の「現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供」の中の 7-2 の「スマホ“超入門”講座」ですが、これはそもそもどういったかたから需要があって、これをやろうというお話になったのかなということが知りたくてお聞きします。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>コロナが蔓延していたので、スマホを使って動画でお孫さんとやり取りをするとか、お子さんとやり取りをするとか、そういった需要がきつと多くなっているだろうということがありました。スマホを持ったばかりだとか、これからスマホを買いたいという方々を対象に、平日でしたので、当然、年齢の上の方が多いのですが、定員 24 名か 25 名だったと思いますが、すぐにいっぱいになりました。地域にある d o c o m o ショップから講師や補助者に来ていただいて、アンケートの結果も非常によい講座となりました。</p>
<p>司山委員</p>	<p>時代の流れというか、需要をキャッチされて、素晴らしい企画だったのだなということが分かりました。 これだけ好評だと、今年度も継続してやる、なんていう案も出ていたりするのでしょうか。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>当初の事業計画づくりの段階では載せていなかったのですが、コロナ禍なので、d o c o m o の対応なんかも確認しながら今年度もやろうかなと考えているところです。</p>
<p>笠原副議長</p>	<p>引き続き、スマホ講座のことなのですが、私は地域教育コーディネーターをしているのですが、高齢のボランティアの方々が、コロナ禍になってスマホを初めて持った方が多く、みんなが L I N E を使えるようになったらとても便利で。皆さんお持ちの携帯がバラバラなので、例えば d o c o m o 、 a u 、ソフトバンクみたいな形で、講座を別々でやられたほうが実践的でいいのかなという気がするのです。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>まずは基本的な部分を学んでいただきたい。それより先はそれぞれのスマホ教室に行ってくださいことになるかなと思います。 L I N E については、L I N E を教えるのは許可が必要で、なかなか L I N E をスマホ講座では使えない、提供できないということでした。</p>
<p>司山委員</p>	<p>さらにすみません、補足で申し訳ないです。公民館は異世代交流だとか、そういうことを活用できる場所だと思っているので、例えば、スマホが得意な世代、</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 6 枚目

	<p>高校生や大学生のかたたちに先生役みたいなことをやってもらって、それを年配のかたに教えるような講座にすると、世代間交流もできますし、若い世代の公民館利用も増えるのかなと思ったのですが、そんなふうに活用されるのもいいのかなと思いました。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>その高校生をどうやって集めて、どういったレベルまで持って行って対応してもらおうかということを考えると、それは多分、d o c o m o にお願ひしたほうがいいかなという感じで。世代間交流だったら、ちょっと別なレベルで持っていてもいいかなという感じはしますけれども、なかなかそこまで行き着くのは難しいかと。</p>
<p>渡辺委員</p>	<p>そこまで難しく考えなくてもいいのかなと思います。年配のかたは、初歩的なことを知りたいだけで、高度なことを知りたいということではないので、もう少しゆるくてもいいのではないかと思います。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>そうかもしれないですが、その高校生をどうやってまず集めるかというところは。</p>
<p>渡辺委員</p>	<p>地域教育コーディネーターを活用したらどうでしょうか。</p>
<p>中央 伊藤事業担当</p>	<p>私のほうからいいですか。スマホ等、SNS関係の普及というものは結構、喫緊な課題だということで、いろいろな公民館が取り組んでいるところですが、パソコンが流行りだしたときも同じような状況でした。公民館でパソコン教室をやっていると、民業の圧迫だという話が出てきたのです。今回はd o c o m o さん等のご協力を得ながらやっていたのですけれども、あまりそれを発展させていくと、同じような指摘を受けることになるのかなということを想像していました。</p>
<p>井上委員</p>	<p>例えば登録団体が独自で企画して、スマホ“超入門”をやった場合はOKなのですか。</p>
<p>中央 伊藤事業担当</p>	<p>可能だと思います。</p>
<p>井上委員</p>	<p>そういったものに働きかけてもいいかなと思ったものですから、団体を作るところから始まるかもしれませんが、興味のある人はいなくもないかなと。そこで支援団体が一つ生まれるということで、活性化にもつながるなと思いました。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 7 枚目

<p>藤瀬議長</p>	<p>いろいろな制約はありながらも、こんなこともできる、あんなこともできる、こういう資源も活用できる、ということが今、お話を聞いていて広がっていったところでは。</p> <p>事業報告に絡めて、令和3年度の話も、あるいは今後の話も出始めましたので、ここからは令和3年度の事業計画等に移りたいと思います。</p> <p>(5)「令和3年度公民館予算について」ということで、事務局からご説明をいただき、質疑応答としたいと思いますので、予算についてよろしく願いいたします。</p>
<p>(5) 令和3年度公民館予算について</p>	
<p>中央 土沼管理担当 伊藤事業担当</p>	<p>資料4により令和3年度公民館予算について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>令和3年度公民館の主な予算ということで、事業費も含めてご説明いただきました。委員の皆さん、ご質問やご意見がありましたらどうぞお出しいただきたいと思っております。齋藤委員、お願いします。</p>
<p>齋藤委員</p>	<p>最後の「施設の管理運営費」ですが、中央公民館は生涯学習センター予算で別に賄っているとのことですが、それを合わせるとどの程度の規模になるのですか。</p>
<p>中央 土沼管理担当</p>	<p>生涯学習センターで持っている施設の予算ですが、7,800万円ほどございます。やはりこれだけの大きさの施設になりますので、管理・運営するための費用がかかっております。</p>
<p>齋藤委員</p>	<p>基本的に歳入がほとんど歳出の10分の1くらいの規模なのですね。そうすると結局、予算を削減するというのは、10分の1をいじっても体制に影響はないと。結局、歳出の10倍の3億円くらいの予算を節約しなければ、これからやっていけない。中原市長の話によると、新潟市は予算的に苦しいから、少しでも借金の市政にならないように必死にやっておられますよね。この辺になってくると、私どもでは全くどうしようもないという感じがします。</p>
<p>中央 土沼管理担当</p>	<p>施設の利用者の皆さまからいただいている使用料の収入も、運営費用に充てさせていただきますいておりますが、支出と同じくらいの負担を皆さんにさせていただくわけにはまいりません。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 8 枚目

齋藤委員	<p>桁が違いますからね。印象としては団体活動費をいろいろ節約したくらいでは、もうほとんど意味がないみたいな感じが、この予算案を見て、そういう気がします。</p>
中央 土沼管理担当	<p>現在ご利用のサークルさんから、活動の回数を増やして活発にご活動いただくべきなのか、もしくは新しいサークルさんにもっと入っていただいてご利用いただくのか。支出を抑えるということももちろん必要なのですが、毎年、そういったことを考えながら、なんとか運営しています。</p>
齋藤委員	<p>館の利用状況も、よくて50パーセント。あとの50パーセントは使わないで無駄になっているわけですね。そうかといって、定期の人は利用頻度が決まっている。不定期の利用を増やすことは一朝一夕にできない。長年サークル活動で利用されているかたは利用日時が固定しているから、空いているところを利用する団体がなかなか出てこない。したがって、混んでいるところと、全然使われないような講座室がある。バランスをどうやってとっていくかということが、その辺が非常に難しい。</p>
中央 土沼管理担当	<p>50パーセントの稼働率といっても、館の中で、いろいろな活動に対応できるように各種お部屋をご用意していますが、実は平均以上にご利用があるお部屋があったり、一方、調理実習室など、特定の用途のためなかなか利用が伸びないお部屋があったりとばらつきがある状況です。</p>
齋藤委員	<p>少しでも公民館活動を活性化するためには、利用者を増やす方向にどうやってもっていくかということが、非常に心配になっています。</p> <p>毎年、じり貧で予算が少しずつ減って行って、皆さんが今やっている事業に差し支えが出てくるようなレベルまでいくのか、それともその前に新潟市の財政が回復して予算が増えるのか、どちらかなのでしょうかけれども、今の情勢だとなかなか予算が余るみたいな事態にはなりそうもない。市として必死になって財政を健全化されているみたいなのですからね。</p>
中央 渡部館長	<p>その財政のことでひとことだけ今、お話しさせていただきますと、やはり正直、新潟市も厳しい状況です。県内の状況でいうと、例えば長岡市や上越市、柏崎市も同じ状況で、長岡市に至っては公民館というものを廃止して、コミュニティセンター、コミュニティハウスというものがありますが、それらに全部移管するような感じで、公民館という機能をなくしています。そうすると、その部分の予算が浮くわけです。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 9 枚目

<p>藤瀬議長</p>	<p>新潟市の財政状況をご心配いただき大変ありがたいのですが、私たちも不要な支出はしないように努めていきますし、それこそ歳入が上がればいちはいいのですが、今度は上がることばかり考えて、それで密になって感染対策がおろそかになると、これもいけないと思います。運営する側としては両立するのが正直なところ、難しいです。</p> <p>公民館活動の今後、本質的なお話もいただいたところですが、そういったことも考えながら、今年度の事業に移りたいと思います。</p> <p>(6) 最後になりますが、「令和3年度公民館事業計画について」、資料5に基づいて事務局からご説明をいただきたいと思います。</p>
<p>(6) 令和3年度公民館事業計画について</p>	
<p>中央 渡部館長</p>	<p>資料5により令和3年度公民館事業計画について説明。</p> <p>基本施策ごとに2事業を選んで実施館から事業の説明をします。基本施策1から始めます。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>施策1の8番「公民館出前講座」について説明。</p>
<p>関屋地区 樋山館長</p>	<p>施策1の19番「赤ちゃん誕生おめでとう」について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>施策1につきまして、ご意見やご質問がありましたらお出しいただきたいと思っています。</p> <p>私から。8番の事業ですが、どのくらいの年齢のかたたちがご参加になっていらっしゃるのですか。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>平日の午前中にやった事業ですので、比較的年齢の高いかたで、男性のかたも何人か参加されていました。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>ありがとうございます。そのほか、いかがですか。</p> <p>施策2に移りたいと思います。施策2につきまして、事業説明をお願いいたします。</p>
<p>中央 伊藤事業担当</p>	<p>施策2の10番「パパサロン」について説明。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 10 枚目

<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>施策 2 の 16 番「乳児期家庭教育学級」について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>施策の 2「パパサロン」や、それからオンラインも取り入れた「乳児期家庭教育学級」についてでした。皆さん何か質問、あるいはご意見がありましたらどうぞ。井上委員、お願いします。</p>
<p>井上委員</p>	<p>10 番の「パパサロン」はとても面白い、いい企画だなと思いました。私自身、子どもが小さい頃、育児休業を取らせてもらっていたのですが、いい経験をさせてもらい、改めて妻の大変さも分かったつもりになったので、そういった意味でも男性のかたに参加してもらうのはいいかなと思いました。私も映画館を運営する立場で何かできることがあればぜひ協力したいと思いますので、なんでもお声がけください。応援しています。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>ありがとうございます。どのように集客というか周知して参加していただくかが課題、とのことでしたが、その辺、井上委員、何かアイデアやご意見ありますか。</p>
<p>井上委員</p>	<p>私自身、育休で気づいたことがいっぱいありました。そこからまた、二人でお互い補い合うような生活を始められたと思ったので、きっかけになるような講座かなと思いました。またそういった経験を自分たちより下の世代に伝えたいと思いました。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>そういう良さが伝えられると、参加してくださるかたの動機にもなりますよね。ありがとうございます。ほかに何かいかがでしょうか。渡辺委員、お願いします。</p>
<p>渡辺委員</p>	<p>私もお母さんとお父さんの講座に参加させていただいたことがあり、その時お父さんの話し合いに入ったのですが、お父さんはお父さんの悩みがあったり、すごく面白い話がいっぱいあって、他愛もない質問とか、これをやりたいのだけれども、奥さんに怒られたらどうしよう、とか。少し上の月齢のお父さんにアドバイスをもらったり、話が尽きなくて、途中で「じゃあまた」という形で区切ったくらいでした。集客するまでは大変だと思うのですが、やったらすごく面白い講座になるのではないかと思います。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>ほかに、いかがですか。</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 11 枚目

<p>中央 伊藤事業担当</p>	<p>いつか話題にも出ましたが、オンラインを併用することで、地域を越えられるとか、オンラインなら部分的に参加できる良さが随分活かされた回だったのかなと思います。また、オンライン上だけではなく、実際に顔を合わせるところも取り入れて、本当に新しいことを実践されて、効果も出始めているのかなというふうに伺いました。ありがとうございます。</p> <p>ほかに、いかがでしょうか。この施策の分野はよろしいですか。</p> <p>次の施策に移りたいと思います。ご説明をお願いいたします。</p> <p>施策 3 の 4 番「学生連携事業」について説明。</p>
<p>東地区 片桐館長</p>	<p>施策 3 の 20 番「子どもプロジェクト」について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>基本施策 3 について、2 事業の説明がありましたが、皆さんご意見・ご質問等あればどうぞお出してください。</p> <p>特にございませんか。施策 4 「高齢者の学習支援や社会参加の促進」の施策の説明に移りたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>東地区 片桐館長</p>	<p>施策 4 の 3 番「団塊世代対象事業」について説明。</p>
<p>関屋地区 樋山館長</p>	<p>施策 4 の 7 番「測って笑って免疫力アップ」について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>基本施策 4 の分野の 2 事業をご説明いただきましたが、もう少し伺ってみたい点、あるいはご意見等ありましたらお出してください。よろしいですか。</p> <p>次の施策に移ります。</p>
<p>鳥屋野地区 小栗館長</p>	<p>施策 5 の 12 番「ウォーキング塾」について説明。</p>
<p>東地区 片桐館長</p>	<p>施策 5 の 14 番「地域学振興事業」について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>ありがとうございました。現代的・社会的課題の 2 事業のご説明をいただきま</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 12 枚目

<p>中央 伊藤事業担当</p>	<p>した。委員の皆さん、いかがでしょうか。ご質問・ご意見はありませんか。なければ、施策6「その他」の説明をお願いいたします。</p> <p>施策6の1番「公民館職員研修」について説明。</p>
<p>関屋地区 樋山館長</p>	<p>施策6の3番「春の金鉢山まつり」について説明。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>その他の施策で2事業のご説明でした。この施策、あるいは全体をとおしても結構ですけれども、ご質問・ご意見おありでしたらどうぞ。終盤になりましたので、この場でお伝えしておきたいこと等がありましたら、遠慮なく出していただければと思います。いかがでしょうか。</p>
<p>齋藤委員</p>	<p>一つお聞きしたいのですが、関屋地区公民館の文化祭はやると決まったのですか。</p>
<p>関屋地区 樋山館長</p>	<p>今、やる方向で準備はしています。ただ、デルタ株の感染者数が増えていますし、新潟県がまん防をかけるか、かけないか検討しているという状況もあって、今はもう少し様子を見ようと考えています。今後の展開で、まだ収まらないようであれば、やり方を縮小するようなこともあるかなと思います。</p>
<p>齋藤委員</p>	<p>ほかの公民館は文化祭全部中止になっていますよね。</p>
<p>関屋地区 樋山館長</p>	<p>展示みたいなものであれば、期間を限定しないで多少延ばすような形であればやれるかな、という思いはあります。工夫しながら、そこはまた協議会の皆さんともご相談していきたいと思っています。</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>今のお話は関屋地区公民館ですが、文化祭をやることを前提にしていますが、外部にはPRしないでやろうかという話です。会員だけだと、あまり密集がなくても発表くらいは最低限でき、参加される皆さんも元気になるかな、と思います。</p>
<p>藤瀬議長</p>	<p>ありがとうございます。ほかに何かよろしいでしょうか。ありがとうございます。</p> <p>コロナの状況がなかなか先行き不透明の中、最大限工夫されたり、知恵を絞られて実施しているのが伝わってまいりました。引き続き、よろしく願いたい</p>

中央公民館運営審議会会議概要

中央公民館
13 枚中 13 枚目

中央 村山館長補佐	<p>と思います。ありがとうございます。</p> <p>では、事前に用意してありました審議事項につきましては、ここまでですべて終了ということになるかと思しますので、委員の皆さんのご協力、感謝いたします。私の不手際で時間が延びてしまいましたが、活発なご意見を聞かせていただけて本当によかったです。どうもありがとうございます。</p> <p>事務局にこのままお戻ししたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>議長、議事進行ありがとうございました。</p> <p>事務局からも特に連絡はございませんので、これをもって終わりたいと思います。</p> <p>本日は、本当にお忙しい中、また時間も押しまして申し訳ございませんでしたが、皆様がたから活発にいろいろなご意見をいただき参考になりました。本当にありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、会議を終了させていただきます。どうもありがとうございました。</p> <p>— 終了 —</p>
--------------	---